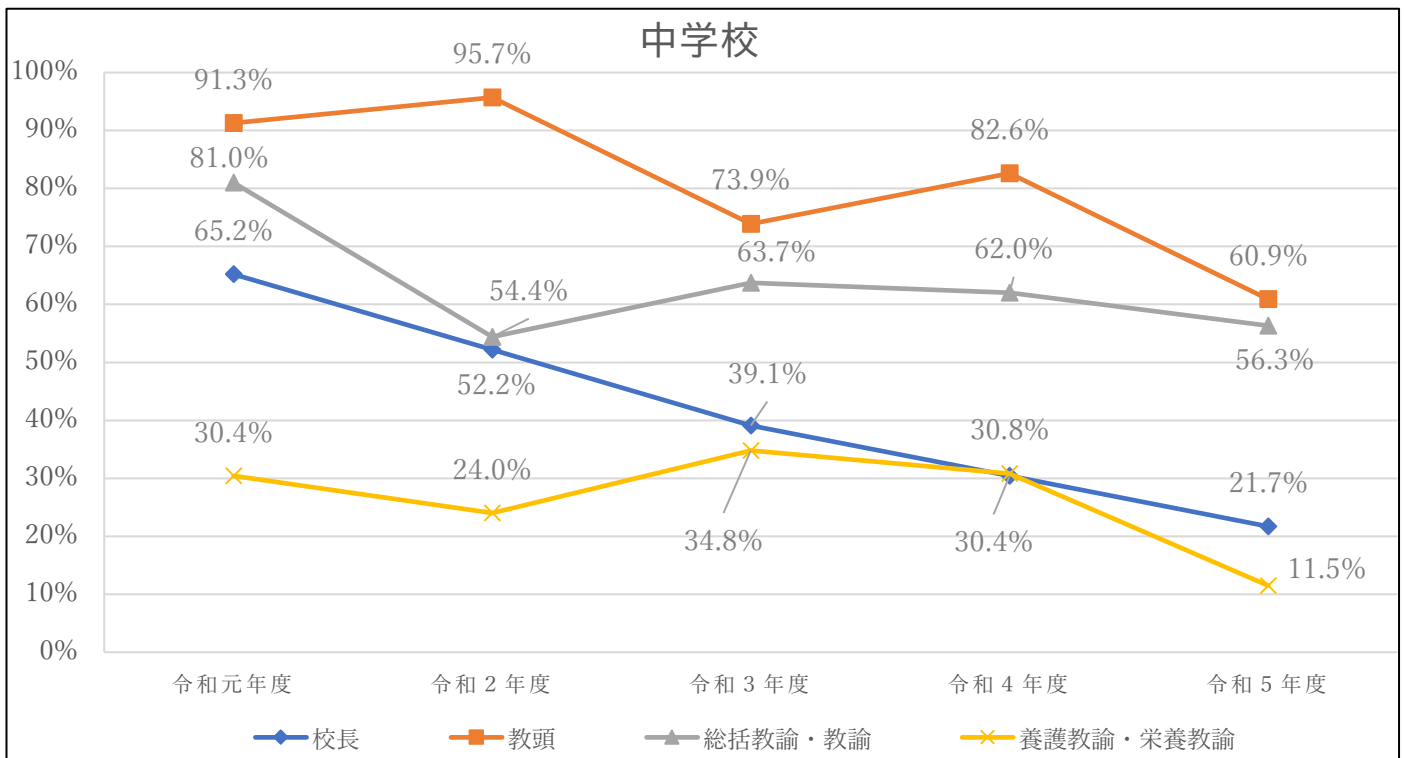
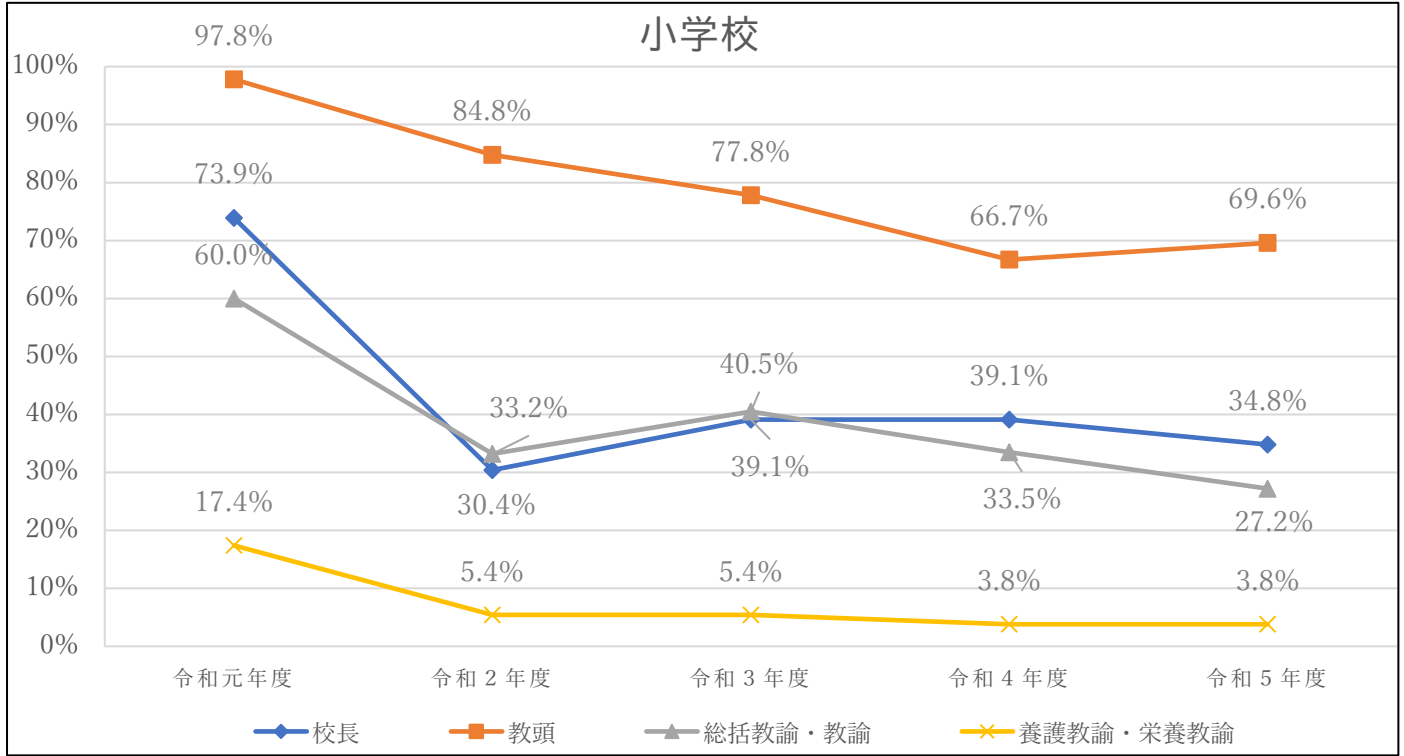
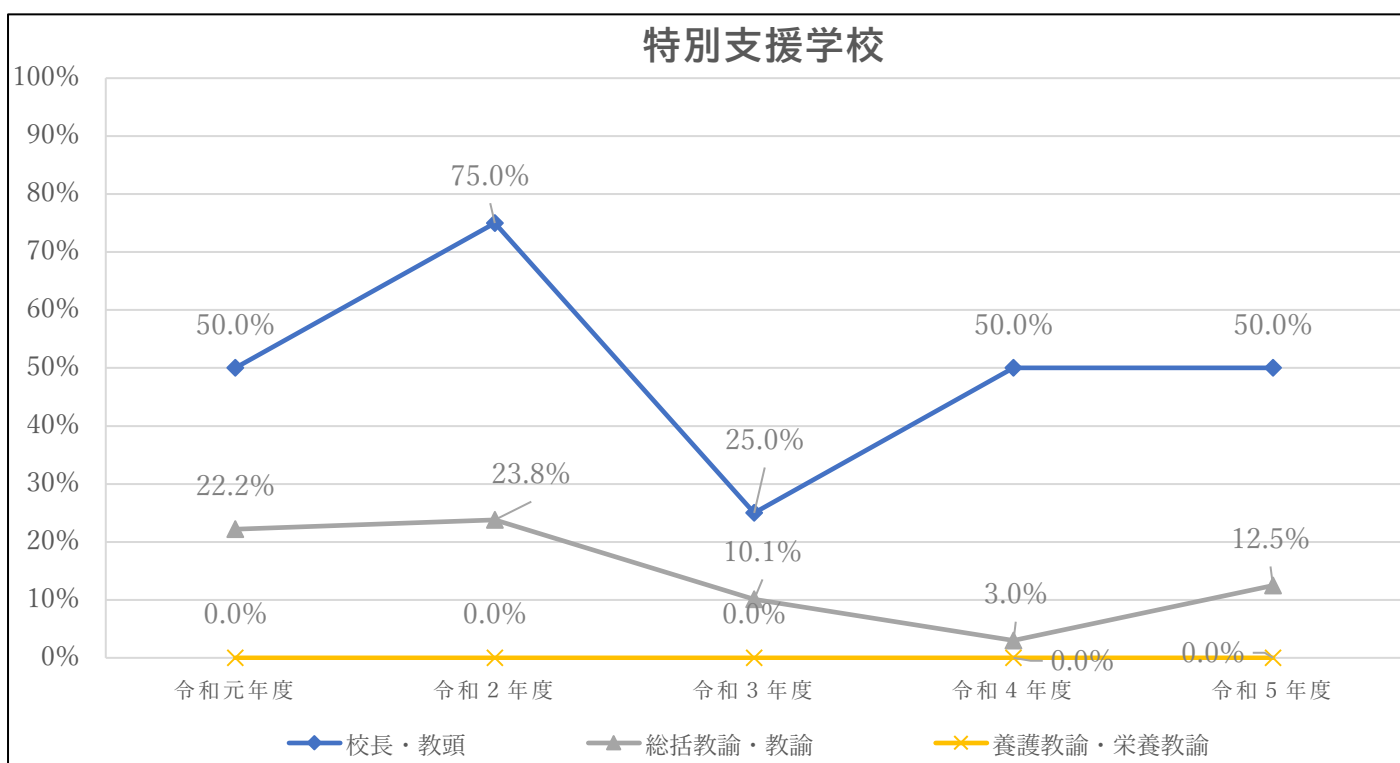
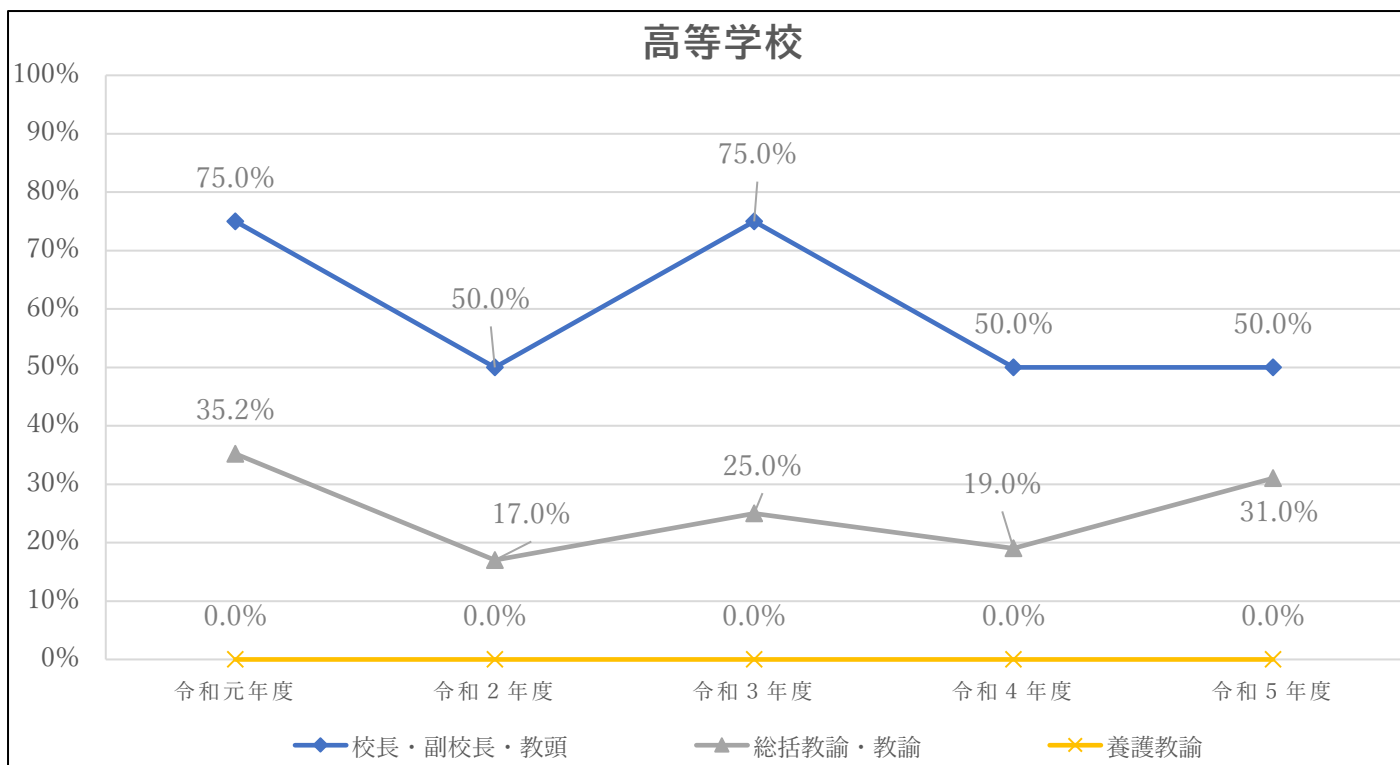


「よこすかスクールスマイルプラン」の目標指標に対する令和5年度の達成状況について

(1) 市立学校教育職員の時間外在校等時間が、原則、月45時間、年360時間以内となっている。

①時間外在校等時間が月45時間を超えた横須賀市立学校教育職員の割合（毎年11月の1か月間の記録）





②時間外在校等時間が年 360 時間を超えた市立学校教育職員の割合

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
小学校	49.8%	54.8%	57.6%
中学校	73.1%	77.2%	79.4%
高等学校	40.7%	29.7%	23.1%
特別支援学校	30.1%	26.8%	27.0%

(2) 市立学校教職員の年次休暇取得日数が、全員年間15日以上となっている。

①年次休暇を年間15日以上取得した割合（管理職）

	校 長			副校長・教頭		
	令和5年	令和4年	令和3年	令和5年	令和4年	令和3年
小 学 校	29.7%	19.4%	17.1%	19.6%	8.7%	13.0%
中 学 校	10.5%	5.3%	10.5%	8.7%	4.3%	4.3%
全体（小・中・高・特）	22.4%	14.0%	14.5%	16.7%	6.8%	9.5%

※校長は再任用職員を含まない。（集計対象・・・令和5年度は58名、令和4年は57名、令和3年は62名）

②年次休暇の平均取得日数

	校 長			副校長・教頭			総括教諭・教諭			養護教諭・栄養教諭		
	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3	R5	R4	R3
小学校	12日4h	11日6h	11日2h	12日1h	10日2h	9日6h	17日9h	17日0h	17日7h	17日9h	14日4h	15日7h
中学校	9日1h	8日7h	9日3h	8日7h	7日6h	6日3h	13日6h	11日2h	11日7h	17日3h	13日4h	14日6h
全 体	11日1h	10日6h	10日5h	10日9h	9日1h	8日3h	16日5h	14日7h	15日4h	17日6h	14日0h	15日3h

※「全体」欄は、小・中・高・特をあわせた平均

※集計対象は、県費の正規職員（育児短時間勤務職員を含む）および任期付職員（再任用職員・臨時的任用職員・会計年度任用職員は含まない。）

※1時間未満は切り捨て

(3) ストレスチェックにおける「健康リスク」の各項目※¹の結果（学校ごとの平均値）が、市立学校全校でいずれも標準値※²（100）を下回っている。

※1…「健康リスク（A）」、「健康リスク（B）」、「総合健康リスク」の各項目を指します。

※2…厚生労働省が示す基準値のことをいいます。

①健康リスクの各項目の結果（横須賀市全体の平均値）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
総合健康リスク	88	88	87	84	91
健康リスク（A） （仕事の量的負担と 仕事のコントロール度）	109	108	107	106	106
健康リスク（B） （上司の支援と同僚 の支援）	82	82	82	80	86

②「健康リスクの各項目の結果（学校ごとの平均値）が標準値（100）を下回っている学校の割合

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
総合健康リスク	78.0%	79.5%	88.7%	94.3%	88.7%
健康リスク（A） （仕事の量的負担と 仕事のコントロール度）	5.4%	2.7%	5.6%	4.2%	16.1%
健康リスク（B） （上司の支援と同僚 の支援）	95.9%	100.0%	100.0%	95.8%	100.0%

(4) アンケート調査における質問項目「子どもと向き合う時間が確保されている」および「自己研鑽の時間が確保されている」に対し、肯定的な回答をした市立学校教職員の割合が80%以上となっている。

①「子どもと向き合う時間が確保されている」の回答状況（令和5年度）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	全 体
そう思う	7.9%	8.0%	3.1%	19.3%	8.4%
どちらかというと思う	30.2%	31.6%	40.6%	47.4%	31.7%
どちらともいえない	27.7%	30.2%	31.3%	19.3%	28.3%
どちらかというと思わない	20.5%	19.8%	15.6%	10.5%	19.7%
そう思わない	13.7%	10.4%	9.4%	3.5%	11.9%
(肯定的な回答の割合)	38.1%	39.6%	43.7%	66.7%	40.1%

<参考：令和4年度>

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	全 体
そう思う	7.7%	10.4%	9.4%	25.0%	9.7%
どちらかというと思う	33.3%	32.1%	32.1%	41.1%	33.0%
どちらともいえない	21.8%	28.5%	24.5%	14.3%	24.0%
どちらかというと思わない	20.9%	16.9%	15.1%	16.1%	19.0%
そう思わない	16.3%	12.1%	18.9%	3.6%	14.3%
(肯定的な回答の割合)	41.0%	42.5%	41.5%	66.1%	42.7%

②「自己研鑽の時間が確保されている」の回答状況（令和5年度）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	全 体
そう思う	4.7%	6.5%	9.4%	3.5%	5.4%
どちらかというと思う	18.9%	16.3%	28.1%	21.1%	18.5%
どちらともいえない	26.3%	25.1%	28.1%	36.8%	26.3%
どちらかというと思わない	30.4%	30.0%	28.1%	29.8%	30.1%
そう思わない	19.7%	22.0%	6.3%	8.8%	19.7%
(肯定的な回答の割合)	23.6%	22.8%	37.5%	24.6%	23.9%

<参考：令和4年度>

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	全 体
そう思う	3.0%	2.5%	3.8%	3.6%	3.0%
どちらかというと思う	17.3%	14.4%	20.8%	23.2%	16.6%
どちらともいえない	21.7%	27.7%	34.0%	30.4%	24.7%
どちらかというと思わない	32.3%	30.0%	20.8%	26.8%	30.7%
そう思わない	25.7%	25.4%	20.8%	16.1%	25.0%
(肯定的な回答の割合)	20.3%	16.9%	24.6%	26.8%	19.9%

※アンケートの回答期間・・・令和6年1月5日～2月2日

対象者・・・市立学校（幼・小・中・高・特）の教育職員

回答数・・・幼3、小761、中490、高32、特57（合計1,343）